

秦野市の水とみどりの取組み

秦野市環境共生課 近松 将和

|秦野ならでは…



生活の基盤になっている

|水とみどりの循環



森林・里山の活用アクションプラン

出典：企業版ふるさと納税分科会資料より抜粋

森を育てる



適度に使う



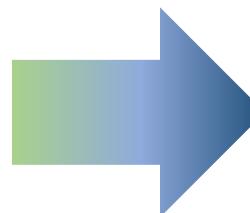
また植える



里山ボランティア

秦野市には、「里山ふれあいの森事業」をとおして、30を超える里山ボランティア団体が活動し、里山保全を行っています。

「里山ふれあいの森事業」とは、林業体験や自然学習などにより森林や林業への理解を深めるため、市民の団体またはグループが行う林内整備、普及啓発およびふれあい活動に対する、活動支援を行う事業です。



秦野市植樹祭

出典：秦野市HP

2008年、「はだの一世紀の森林づくり構想」を策定し、市民主体での森林整備・里地里山保全を目指す方策を示し、その一環として「秦野市植樹祭」を実施。

2010年、天皇皇后両陛下ご臨席のもと、秦野市で開催された第61回全国植樹祭を契機に、市民の環境意識や参加が一段と高まるものとなった。



私も昨年参加しました！

|ウッドチップ舗装

ハイカーや公共施設内の遊歩道を中心に、「ウッドチップ舗装」を取り入れています。

素材には、ナラ枯れの被害にあい、倒木の危険性もある木材を活用し、つなぎに使うのりには、ヤマビルが嫌う成分を含ませています。

程よいクッション性があり、歩行者の疲労軽減にも役立ちます。



水源保全

秦野名水を使う・守る・育てる・伝える

使う

ボトルドウォーター



おいしい秦野の水～丹沢の雫～

守る

地下水保全条例

- ・地下水汚染対策
- ・深層地下水汚染対策



地下水浄化装置

育てる

地下水保全事業

- ・水田かん養



名古木地区の水田かん養

伝える

名水マップ



丹沢の里山保全により、育てられた大切な秦野名水
を大切に使い守っていく

生物多様性

出典：秦野市HP



水とみどりに育まれた豊かな自然環境を未来に引き継いでいくため、2030年を目標に生物多様性を回復軌道に乗せる「ネイチャーポジティブ」の実現を目指すことを2025年4月1日に宣言。

生物多様性の取組みを進めていくため、ネイチャーポジティブ自治体認証を取得し、企業や団体との協働により、生き物の生息地の保全などを通して、自然の豊かさを享受し続けられるまちづくりを進めます。



秦野市公式youtube掲載

緑化推進

秦野市では、環境創出行為を行う際に、緑化指導を行っています。

○緑化指導の対象

- (1) 環境創出区域の面積が500平方メートル以上の環境創出行為
- (2) 環境創出区域の面積が500平方メートル未満で次に該当する行為
 - ア 中高層建築物（区域面積300平方メートル以上）
 - イ 計画戸数10戸以上の集合住宅、事業所数10戸以上の事業所
 - ウ 塔状建築物（幅に対する高さの比が「4」を超えるもの）

○緑化率の一覧

敷地面積	市街化区域 商業系及び工業専用地域以外の地域	市街化区域 商業系地域	市街化区域 工業専用地域	市街化調整区域
500平方メートル未満	5%以上	5%以上 (事業所2%以上)	5%以上	10%以上
3,000平方メートル未満	10%以上		10%以上	15%以上
10,000平方メートル未満	15%以上			20%以上
10,000平方メートル以上	20%以上			25%以上

○お祝い記念樹

丹沢の美しい風景と調和した緑あふれる生活環境づくりの一環として、また、未来を担う子どもたちがすこやかに育ってくれることを願い、お祝い記念樹の贈呈を行っています。